

東京音楽大学創立 111 周年記念演奏会シリーズ
声楽部会“ガラ・コンサート”
ソロと踊りと第九 4 楽章「合唱付き」

2019 年 9 月 29 日 TCMホール



6 月から 9 月にかけて 計 7 回開催された「創立 111 周年記念演奏会シリーズ」。

その最後を飾ったのは声楽の教授陣・卒業生・学生によるコンサート。今回の演奏会はクラシック音楽だけでなく、さまざまなジャンルの歌に焦点を当てて行われました。

日本古謡、日本舞踊などの日本古来の伝統を重んじたプログラムからスタートし、ジャズ、ミュージカル、歌曲、オペラなどの西洋音楽、そしてベートーヴェンの第九交響曲「合唱付き」に至るまで、豊かで豪華な歌声と踊りを堪能できる 2 時間でした。

伝統ある東京音楽大学の声楽専攻では、日本歌曲を学び歌うことを必須としています。馴染み深い日本語の歌を学び、その上でクラシック音楽やミュージカル、ジャズなどを勉強し、世界にひとつだけの自分の声を育てあげることに日々まい進する学生たち。そんな学生たちの歌声とプロフェッショナルの教授陣、第一線で活躍する卒業生たちの演奏が駆け合い、すてきなハーモニーを奏でた贅沢なひと時でした。



教員によるソロ
日本古謡／さくらさくら
ソプラノ：釜洞 祐子



学生による踊り
日本古謡／さくらさくら
踊り：菊若 亮太郎、TCM111 さくらさくダンサーズ
井出 千尋 大橋 美里 鶴田 香耶 松浦 友香 村崎 葵
池澤 真子 東 幸慧 内田 瑛愛 阿部 美湖 栗田 宰早

卒業生によるソロ



G.ガーシュウィン／アイ・ガット・リズム
D.エリントン&J.コルトレーン／
イン・ア・センチメンタル・ムード
R.ロジャーズ／私のお気に入り
メゾ・ソプラノ：浅野 千尋

V.ベッリーニ／喜ばせてあげて
G.ビゼー／歌劇「カルメン」より
“お前が投げたこの花を”
F.レハール／喜歌劇「微笑みの国」より
“君は我が心のすべて”
テノール：村上 公太



W.A.モーツァルト／
歌劇「後宮からの逃走」より
“優しさにお世辞をまぜて”
L.バーンスタイン／
ミュージカル「キャンディード」より
“着飾って煌びやかに”
ソプラノ：鈴木 玲奈



L.v.ベートーヴェン／交響曲 第9番ニ短調 作品125 第4楽章

ソプラノ：水野 貴子 アルト：加納 里美 テノール：伊達 英二 バリトン：小森 輝彦

合唱：TCM111 第九シンガーズ

ソプラノ：川原 万由子 藤本 佳那 阿部 恵実 井上 知里 津田 雛子

アルト：久津見 れい 大久保 佳菜 津久井 志保 久我 春日 田村 昂暉

テノール：藤牧 正充 相原 千輝 島田 一輝 阿部 蒼平 大石 優希

バス：石井 一也 鷲尾 裕樹 蒔田 竜之介 長谷川 陽向

指揮・ピアノ：服部 容子

合唱指導：阿部 純

舞踊指導：菊若 亮太郎 菊若 鳳水

演出：今井 伸昭